

お金が貯まる 洋服の仕分け①

正しい服の減らし方

ものを減らす3つの方法を応用して、増えすぎた服を上手に減らしましょう。



ジャンル別に分けて 適正量を見つける

トップス、ボトムス、アウター、下着など、手持ちの服をアイテム別に分け、多すぎるものは数を減らしましょう。

子育て中、仕事をしているなど、自分の状況をふまえて、どんな服が必要かを考えるのも大切です。

着た服を右に置き 左にたまった服を処分

ハンガーバーに目印をつけ、着た服は目印より右に置きます。ずっと左にある服は、着ていない服なので捨ててもOK。



収納スペースに 入らない服は捨てる

引き出しの下端はデニム2本とスウェットが3枚など、収納スペースに収まる量を把握し、オーバーしたら処分するように。



まず、手持ちの服を全て出し、穴が空いている、体型に合わなくなった、3年以上着ていないなど、「明らかに捨てるべきもの」を処分しましょう。その後、残った服をクローゼットに入れるのですが、収まらない場合は数を減らします。「何がいくつ必要かを把握する」「使用頻度の低いものから処分する」「収納スペースに収まるだけの量にする」の3つをもとに、残すものを決めましょう。

……。そんな悪循環をなくすため、いらぬ服を捨てましょう。駄な服を買ってしまい、ますますものがあふれてお金も貯まらない状態に
トだと、自分が何をどれだけ持っているのか把握できません。そのため、無
駄な服を買ってしまい、ますますものがあふれてお金も貯まらない状態に

多すぎる服を減らせば
お金の貯まるクローゼットになる